

ホタテガイ採苗速報

青森県 青森地方水産業改良普及所
むつ水産事務所
水産振興課

採苗器投入は5月以降になる見込みです

平成23年4月4日～5日に陸奥湾39定点で、第1回湾内一斉ラーバ調査を、4月4日～6日に湾内7地点で養殖2年貝の母貝調査を、4月5日に東湾の3地点で地まき貝の母貝調査を、4月4日に久栗坂実験漁場および川内実験漁場で半成貝（平成22年産貝）の母貝調査をそれぞれ行ったので、その結果をお知らせします。

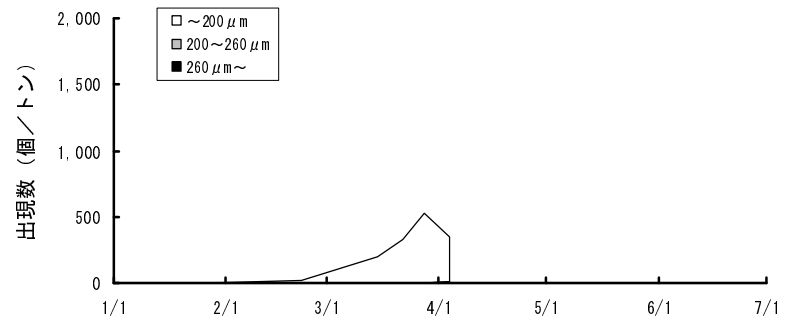


図1 全湾におけるホタテガイラーバ出現数

1 ホタテガイラーバの出現数と大きさ

全湾におけるホタテガイラーバの出現数は図1、各地の出現数は表1、図2のとおりです。

ラーバの出現数は、西湾平均で327個/トン、東湾平均で387個/トン、全湾平均で350個/トンと、いずれも昨年同時期（4月5日）の調査時（それぞれ1,646個/トン、3,724個/トン、2,615個/トン）よりも少ない出現数となっています。

200ミクロン以上のラーバの割合は全湾平均で2.0%、260ミクロン以上の割合は0.3%でした。

表1 地先別平均出現数

	全出現個数	200ミクロン以上		260ミクロン以上	
		個数	割合	個数	割合
平 舘	120	0	0.0%	0	0.0%
蟹 田	314	4	1.4%	0	0.0%
蓬田村	251	50	19.9%	0	0.0%
後 湯	17	8	50.0%	0	0.0%
奥 内	89	13	14.7%	7	7.3%
油 川	100	0	0.0%	0	0.0%
造 道	1,001	38	3.8%	0	0.0%
原 別	413	13	3.1%	13	3.1%
久栗坂	151	0	0.0%	0	0.0%
土 屋	351	0	0.0%	0	0.0%
茂 浦	995	25	2.5%	0	0.0%
浦 田	208	0	0.0%	0	0.0%
東田沢	625	15	2.5%	0	0.0%
小 湊	770	0	0.0%	0	0.0%
清水川	200	0	0.0%	0	0.0%
野辺地町	140	0	0.0%	0	0.0%
横浜町					
むつ市					
川内町					
脇野沢					
西湾中央	554	13	2.3%	3	0.6%
東湾中央	384	3	0.7%	0	0.0%
西湾平均	327	10	3.1%	2	0.6%
東湾平均	387	4	1.0%	0	0.0%
全湾平均	350	7	2.0%	1	0.3%

2 ホタテガイ母貝調査結果

養殖2年貝の生殖巣指数は、西湾平均で19.4、東湾平均では27.9、全湾平均では23.7と、前回（西湾24.8、東湾28.4、全湾26.6）よりも低下し、西湾で大規模な産卵が起きました（図3～5）。各地の測定結果は表2のとおりです。

地まき貝の生殖巣指数は、東湾平均で20.7と、前回（19.7）よりも増加しました（図6）。各地の測定結果は表3のとおりです。

半成貝（平成22年産貝）の生殖巣指数は、久栗坂実験漁場で11.5、川内実験漁場では11.0でした（表4、図7）。

3 水温の状況

4月1日～5日の水温は、平舘ブイで7.7～8.0℃、青森ブイで4.5～6.6℃、東湾ブイで3.5～4.0℃でした。

平年と比較すると、平舘ブイの全層で「平年並み」、青森ブイの1m層および15m層で「かなり低め」、30m層で「はなはだ低め」、底層で「平年並み」、東湾ブイの1m層～30m層で「やや低め」、底層で「かなり低め」でした。

4 ムラサキイガイ等ラーバの出現状況

ムラサキイガイのラーバの出現数は全湾平均で111個/トン、キヌマトイガイのラーバの出現数は全湾平均で1,086個/トンと昨年同時期（それぞれ65個/トン、631個/トン）よりも多い値でした。

ヒトデのラーバは全湾平均で0.3個/トンと昨年同時期（3.4個/トン）よりも少なく、付着直前のブラキオラリア幼生は見られませんでした。

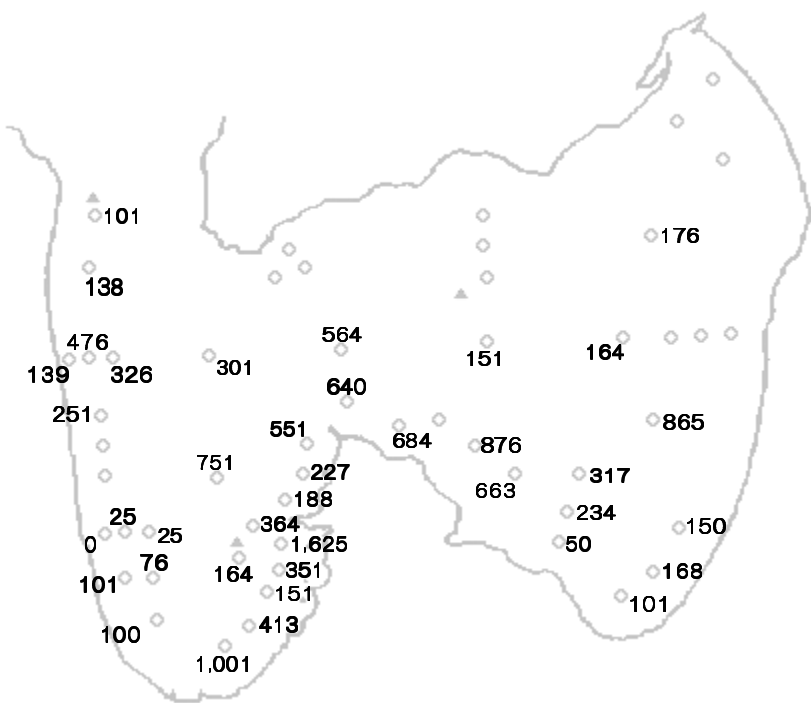


図2 調査地点毎の平均ラーバ出現数（個/トン）

5 今後の見込み

西湾で大規模な産卵が起きました。

東湾では一部地区で産卵が起きましたが、まだ大規模な産卵に至っていません。

採苗器投入は5月以降になる見込みですので、今後の情報に十分注意してください。

発行元：地方独立行政法人

青森県産業技術センター 水産総合研究所

住 所：青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10

TEL：017-755-2155 FAX：017-755-2156

ホームページURL：http://www.aomori-itc.or.jp/

携帯電話URL：http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2244

